

全 員 協 議 会 会 議 録

(平 成 2 0 年 9 月 2 日)

- 1 . 各一部事務組合の現況と経過報告

む つ 市 議 会

むつ市議会全員協議会会議録

○開会の日時 平成20年9月2日(火) 午前11時40分開会
午前11時50分閉会

○場 所 むつ市議場

○出席議員 (25人)

1番 鎌田 ちよ子	2番 澤藤 一雄
3番 新谷 泰造	4番 岡崎 健吾
5番 工藤 孝夫	6番 横垣 成年
7番 野呂 泰喜	9番 半田 義秋
10番 目時 睦男	12番 新谷 功
13番 富岡 修	14番 佐々木 隆徳
15番 白井 二郎	16番 山本 留義
17番 千賀 武由	18番 馬場 重利
19番 山崎 隆一	20番 川端 澄男
21番 中村 正志	22番 村川 壽司
23番 浅利 竹二郎	24番 菊池 広志
25番 斉藤 孝昭	26番 富岡 幸夫
27番 村中 徹也	

○欠席議員 (2人)

8番 川端 一義	11番 高田 正俊
----------	-----------

○説明のため出席した者

市 長	宮下 順一郎
副 市 長	野戸谷 秀樹
教 育 長	牧野 正藏
公 営 企 業 管 理 者	遠藤 雪夫
総 務 部 長	新谷 加水
総 務 部 秘 書 広 聴 監	齋藤 秀人
総 務 部 理 事 出 納 室 長	工藤 正明
企 画 部 長	阿部 昇
企 画 部 理 事	近原 芳栄

民 生 部 長	佐 藤 吉 男
保 健 福 祉 部 長	吉 田 市 夫
經 濟 部 長	櫛 引 恒 久
建 設 部 長	太 田 信 輝
教 育 部 長	佐 藤 節 雄
公 營 企 業 局 長	佐 藤 純 一
總 務 部 總 務 課 長	松 尾 秀 一
總 務 部 總 務 課 行 政 係 長	吉 田 真
總 務 部 總 務 課 行 政 係 主 任 主 査	澁 田 剛

○事務局出席者

事 務 局 長	河 野 健 二	次 長	工 藤 昌 志
總 括 主 幹	山 崎 幸 悦	總 括 主 幹	柳 田 諭
議 事 係 主 査	石 田 隆 司	議 事 係 主 事	井 戸 向 秀 明

(午前11時40分 開会)

○議長(村中徹也) ただいまから全員協議会を開会いたします。

本日の全員協議会は、各一部事務組合の現況と経過報告を受けることになっております。

それでは、市長から報告を求めます。市長。

(宮下順一郎市長登壇)

○市長(宮下順一郎) 各一部事務組合の現況と経過について、その概要をご報告申し上げ、協議の参考に供したいと存じます。

最初に、一部事務組合下北医療センターについてであります。平成20年6月30日開会の組合議会第14回臨時会に提案され、可決及び承認されました3議案3報告についてご説明いたします。

まず、議案第11号 一部事務組合下北医療センター病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例についてであります。これは、大畑診療所の管理運営に指定管理者制度を導入するとともに、病床数を変更することとしたものであります。

次に、議案第12号 青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合規約の変更についてであります。これは、ふるさと交流圏民センター事務組合が解散したこと並びに西津軽郡町村会と北津軽郡町村会の合併により議員の選出区域及び定数を変更することに伴い、組合規約を変更するためのものであります。

次に、議案第13号 青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村総合事務組合規約の変更についてであります。これは、ふるさと交流圏民センター事務組合が解散したことに伴い、組合規約を変更するためのものであります。

次に、報告第2号についてであります。これは平成19年度一部事務組合下北医療センター補正予算でありまして、昨年10月31日にむつりハビリテーション病院で発生した医療事故に係る補償費を補正したものでありまして、相手方と和解したことにより、早期の支払いを要することから専決処分し、報告したものであります。

次に、報告第3号についてであります。これは、去る平成17年1月21日にむつ総合病院で発生した医療行為の適否に係る損害賠償の額を定めたものでありまして、相手方と和解したことにより、早期の支払いを要することから専決処分し、報告したものであります。

次に、報告第4号についてであります。これは、平成20年度一部事務組合下北医療センター補正予算についてでありまして、前報告に係る損害賠償

に伴う補正、むつ総合病院に係る医療機器購入費の増額に伴う企業債及び補てん財源の補正、大間病院に係る交付金の増額に伴う補正並びに風間浦診療所に係る賃借料等の増額に伴う補正に急を要したため専決処分し、報告したものであります。

次に、下北地域広域行政事務組合についてであります。去る6月10日の全員協議会でご報告申し上げました以降、現在まで議会が開催されておられませんので、特に申し上げる事項はございません。

なお、6月1日後の医師の異動については、お手元に資料を配布しておりますので、ご了承いただきたいと思います。

以上、各一部事務組合の現況と経過の概要をご報告申し上げた次第であります。

○議長（村中徹也） ただいまの市長の報告及び各一部事務組合の現況について質疑ありませんか。横垣成年議員。

○6番（横垣成年） まず、下北医療センターのほうですが、盆の最中に新聞にも出たかと思うのですが、メンタルヘルス科の医師が今2名いるのが1名にまでなってしまうということで、これから本当にメンタルヘルス科はどうなってしまうのかなと思ったのですが、その点について市長の見解をお聞きしたいと思います。

そして、できれば今のメンタルヘルス科病棟、設計図もできているという話も聞いておまして、ところがなかなかその改築が前に進まないという状況も聞いております。そこで、今もって閉鎖病棟というのは全国でも幾つも例がない、大変おくれた診療しかできないというむつ総合病院のメンタルヘルス科ですから、お医者さんが来ても、こんな医療しかできないということで、がっかりしてまた定着しないということもありますから、お医者さんを定着させる、ふやすという意味でもメンタルヘルス科病棟の改築というのは大変重要なものですから、ぜひ市長、先頭に立ってメンタルヘルス科病棟改築へ、確かに財政的にも大変厳しいというの聞いておりますが、とにかく市長の熱意がこういう状況を打開するしかないのかなというふうに思いますので、県のほうに足しげく通う、また国のほうにも行ったりしてメンタルヘルス科病棟改築を前に進めて、お医者さんの確保に努力してもらいたいと思いますが、市長のご所見をお願いしたいと思います。

あともう一点ですが、下北地域広域行政事務組合のほうですが、下北文化会館の使用方法についてです。これ前にも杉山前市長の時代に取り上げましたが、時間、例えば午後から借りていると1時ちょっと前にしかかぎが借りれなくて、もう少し30分くらい前に柔軟にかぎを貸してくれると、例えば昼

休み12時から1時の間は何も行事が入っていないわけですから、12時半ころに借りられれば、1時とかにいろんな作業がスムーズにできるというふうなことを聞いております。今の状態だと、1時ちょっと前にしかかぎが借りられないから、1時半に開会とかと、大変中途半端な開会時間になってしまうので、そのところをちょっと柔軟にできないかどうか、以上2点よろしくをお願いします。

○議長（村中徹也） 市長。

○市長（宮下順一郎） 横垣議員のメンタルヘルス科のドクターの件、人数が減った部分、そしてまたできれば改築していきたいというふうな、改築をして、その医療環境を整えたらいかかということでございます。医師確保については懸命に頑張っておりますし、またこの閉鎖病棟であるというふうなことも認識をし、頑張っているところでありますので、何かとご協力をいただきたいと、こういうふうに思いますので、よろしくをお願いします。

それから、下北文化会館の利用方法につきましては、私今初めて聞きました。さらにまた、私ども個人的な部分で申し上げるのもまことに申しわけございませんけれども、私の所属している団体等でもそういうふうな、例えば1時からだと、もう1時5分前か、そのくらいでしかかぎをなかなかというふうな状況もありました。そういうふうなご不満な点があるということは下北文化会館のほうに話を通しておいて、何らかの改善方法がないのか。また、今なぜそういうふうになっているのかというふうなことも踏まえて検討していきたいと思います。

以上です。

○議長（村中徹也） 横垣成年議員。

○6番（横垣成年） 第1点の下北医療センターの件ですが、聞くところによると、川内病院を病院たるものにしたというのは、やっぱり前の菊池町長がかなり足しげく県庁に通ったと。私も実際に県庁に行ったら、県庁で会ったこともありまして、「何しに来たんですか」と言ったら、「医療関係で要望に来た」と、そういう感じで、結構一生懸命県庁に出向いた結果が川内病院を残すという形になったのかなというふうなことを思いますので、市長の県庁に足しげく通う、その熱意がやっぱり一歩でも前にメンタルヘルス科病棟改築に進め、また医師充足確保につながるのかなというふうに思いますので、ぜひとも市長のそういう奮闘を、再度決意のほうをよろしく願いたいと思います。

○議長（村中徹也） 市長。

○市長（宮下順一郎） 奮闘しております。近々また弘前大学のほうにも向か

いまして、さまざまドクターの確保、それから配置、そういうふうなことは常にお願いをしておりますし、また小川院長も先頭を切ってさまざまな方法で、さまざまな場面で医師確保に頑張っております。しかしながら、絶対量というふうなものがドクターの不足というふうなことは、これはぬぐうべくもありません。そういうふうな形の中で、充足率が大体60%だったでしょうか、その中でも懸命にやっていると。そしてまた一方では、新しい形のそのドクターを確保するための道筋、それらも現場のほうでも頑張っておりますし、私も懸命に頑張るといふふうな決意を述べさせていただきます。

○議長（村中徹也） ほかに質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（村中徹也） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

以上で各一部事務組合の現況と経過報告を終わります。

お諮りいたします。本日の全員協議会は、これで閉会したいと思います。

これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（村中徹也） ご異議なしと認めます。

よって、本日の全員協議会はこれで閉会いたします。

午前11時50分 閉会

上記のとおり相違ありません。

むつ市議会議長 村 中 徹 也